

創立60周年を迎えて 花と人と共に

北海道生花商協同組合 理事長 斉藤 充

通称「道花連」は正式名称「北海道生花商協同組合」という、道内各地の花屋350店が参加する同業者の組合です。当初は各地域の花屋さん仲間を作り、地域内で会を立ち上げました。その動きが全道各地に広がり、北海道を網羅する統一した団体に発展しました。今から59年前に法人化し協同組合となって「花の文化」を北海道に根付かせる役割を担ってまいりました。

主な事業としてはフラワーデザイナーの技を競い、フーリストNo.1を決める「北海道カップ」を主催したり、8月7日を「花の日」に制定し、これを広める目的で道産の花束が当たる「花の日キャンペーン」を実施、毎年2・500通もの応募を集めています。また親子で参加しフラワーアレンジメントを体験出来る「親子フラワーアレンジメント教室」を全道各地で開催、今年も18支部19会場で1,800人の親子が参加し、北海道で生産された花でフラワーアレンジメント作りを体験しました。創立50周年の記念事業では札幌駅のコルコースに「Happy Flower Life」を提案、展示し好評をいただきました。



こうした事業を地道に継続してきた道花連ですが、同業者組合の大会が年々減少する中で、来年は創立60周年記念大会を札幌で開催いたします。その記念事業として「花と人」をテーマに「フォトコンテスト」を行うことになりました。花は人の誕生から亡くなった後までも、常に人生と共にあり、喜びの時にはそれを増幅し、悲しみの時には和らげ勇気づけてくれます。今回のテーマはそんな「花と人」が関わる1シーンを撮って頂きたいと企画しました。当日は一般消費者、写真愛好家の皆様にもご来場頂き、出来る限り多くの応募作品を展示し、写真家岸本日出雄先生による「花と人」暮らしのシーン写真講座」も開催。その中で各賞の発表も行いたいと思っております。

その他にも前述の「北海道カップ」やその北海道カップの歴代優勝者を一堂に会した「グランドチャンピオン大会」も行い、北海道を代表する花の匠達の熱い戦いや、創造性豊かな作品を撮影できる時間もご用意しております。是非ともフォトコンテストにご参加頂き、来年9月10日(火)にホテルロイトン札幌にて開催される「創立60周年記念大会」にもご来場いただくようお願い申し上げます。

お祝い・お供え・季節のご挨拶などに、
「おめでとう」「ありがとう」「がんばって」の言葉をそえて。

お好きなときに、お好きな花を、想いを託して贈る

花とみどりのギフト券



●「花とみどりのギフト券」の取扱店は下記ホームページよりご確認ください。

一般社団法人 JFTD <https://www.flowercard.jp/>